

「龍崖山と柏木山」のハイキング

越阪部

5月の新緑の時期で本来ならハイキングに絶好な時期なのですが今年は西日本ではもう梅雨入りし関東地方でも梅雨の走りのうっという雨模様の日が続いていました。

5月25日(火)、久しぶりにさわやかな晴れた日となり飯能市街に隣接する龍崖山と柏木山に行ってきました。この2つの山は天覧山・多峯主山とは入間川を挟んで南側に位置し美杉台という大きな住宅地の西側にある工業団地の周囲を周回するようなコースになっています。市街地に近いわりに変化にとんだコースで山頂からの眺望もよく近年注目を浴びているコースです。

今回は、飯能駅から歩くコースもありますが今回は他の人と余り接触をしないことを考え現地集合・現地解散を考え、龍崖山のふもとの龍崖山公園の駐車場で待ち合わせをして龍崖山の登山口から燧山から龍崖山へ登りその後下山して道路をあるき茜台自然広場の登山口より柏木山に登り下山後に龍崖山公園の駐車場に戻る周回コースとしました。ガイドブックによれば、3 時間30分休憩・ランチタイムを入れて約5時間の登山です。

龍崖山公園の駐車場4台の車に分乗して集合です。公園でトイレを済ませ、準備体操をして、いよいよ9時30分に出発です。公園の一番下の部分が標高246mの龍崖山の登山口になっています。すぐに登りが始まります。新緑のなか、確実に高度を稼ぎます。時々、木々の間から工業団地が見えます。約30分で着いた燧山の頂上からは奥多摩や奥武蔵の山々が良く見えます、また工業団地の反対側には柏木山の頂上もよく見えました。富士山もよく見えるとのことですが残念ながら雲に覆われ見えませんでした。燧山から龍崖山頂上はすぐの場所です。龍崖山頂上からは真下に飯能市街そして新宿の摩天楼やスカイツリー、埼玉新都心が良く見えます。そして川の反対側の天覧山と街中に近い場所なのに眺望が良いのが特徴です。

龍崖山頂上から八耳堂への下りは急な階段になっており一部ロープも張ってあり歩きがいのある道でした。下山した八耳堂から道路を歩いて約20分で柏木山の登山口の茜台登山口に到着しました。柏木山は標高303m、ここから登山道が3コースあるのですが2つの尾根を越える一番大変なジャンダルムコースを登ったのですが登りがいのあるコースでした。他のコースと合流してゴルフ場のフェンス沿いに登ると「富士見の丘」に到着。残念ながら富士山は雲の中から出てきません。もう一登りで柏木山の頂上。登山口から約45分で頂上に到着しました。ここで昼食です。我々以外ではご夫婦、地元の方、キャンプ飯の2人連れという状況です。標高は低いのですがここから、大山の目立つ丹沢山塊、大岳などの奥多摩、武甲山などの奥武蔵の山々が連なって街中に近い場所とは思えない広々とした眺めです。

昼食後、下山開始。柏木山には人里に近いながらカモシカが生息しているとのこととそれにちなんだカモシカ新道を下ると大木の空洞にカモシカ神社がありカモシカの頭蓋骨が祭られています。さらに法面をシダの葉が埋め道に迫ってくる圧巻の「シダの道」を進んでいきます。上るときに通過した「四辻」を通過して明治のころまで飯能と青梅の結んだ赤根峠を通過して

工場団地の脇を進んで元の龍崖山公園に戻りました。休憩・昼食を入れて約5時間のハイキングとなりました。

